

ん、多くの人の経験によれば、便秘すれば病気が甚くなるとの事です、又水蒸気食鹽溶液の蒸気吸入の外、咯痰が多き時は「レレピン」油を用ゐて吸入法を行います、其他の事は、すべて急性氣管支加苔兒療法の條下を參酌して行へばよいのです。

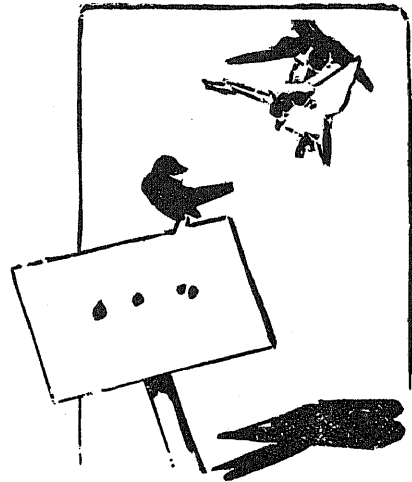


子供のおもちゃ (その二)

(一) 普通の玩具

今度は、通例玩具店に賣て居るもの、獨樂とか鐵砲とか人形とか飯事の道具とか、所謂普通一般におもちゃと言はれて居る物に付て考へて見たいと思ひます。

此類の玩具は、人間の考へと手間で出來たもので



ございますから、自然物の單純で其色彩がもとより自然であるのに比べまして、種類も復雜種々難多であり色も形もなか／＼様々でございます。そうして自然物を摸したものの、社會で用ひらるゝ百般の人工物を小さく摸したものの、單に玩具にしかないものなど、細かく分類するに堪へぬほど種類あるのみならず、いかにも堅固なもの、すぐこわれるもの、高尚な色になつて居るもの、見るもいやなひつこい彩色をしたもの、全体が教育的にまづは申分なくできて居るもの、非教育的で害のあるものなど、どの方面から考へても實に様々でございます。玩具店の方の考へと阿母さん其他子供に教育に従事する人の考へとは、今の處では一致して居りませんから、いかにも營利的で一寸見た處ばかりを考へ、なるべく子供の目に付いて多

く賣れるやうにといふ様な玩具が多くございます。從て眞に教育的でどの方面から考へても欠點の少ない有益なといふ玩具は誠に少ないのでございませぬ。之は段々供給者製造者と教育者とが交渉して双方に便利なるものが多くなり、眞に子供の爲になる良い玩具が世に多く行はれる様にと望んで居りますが、只今の様な有様では、阿母さんをはじめ玩具を買ひ與へる方の人達が十分慎重に考へて、多くの中から撰擇しなければなりません、少し遊ぶとすぐこわれてしまふもの、ブリキなどで粗末に製造し一寸こわれても子供の軟弱な手を切るかも知れぬ様なあぶないもの、有毒な染料を使つたもの、其物其形などが己に教育的でない不良な物などはいづれも避けるべきであらうと考へます。つまり道徳上衛生上管理上などから綿密に考へ

て、之は教育的なりと認め得るもので、そうして子供に喜ばれるものが宜しいでございませう。

さて與へた上の注意が又必要でございます。一体子供には破壊性がございまして、何でもこわして見たがる傾がございます、小さい時はど、手當り次第に破る、叩く、割る、こわすといふ風に、四角く申せば、物の分解をいたしますが、之等は知らず／＼の間に、物の成立、組立、構造を知る事になりますので、其間に自ら様々の経験や研究がされますから、無意識に本能としてこういふ事をする時代に、「又こわす悪い事をする」と言つて叱るのは無理でございます。と申して段々大きくなつて様々の悪い習慣のついた子などが、亂暴に無茶に手當り次第にこわしてまはるといふやうなのをも、本能なり、研究せるなりとしてうちすてお

くのも誤つて居ります。要は、本能として有つて居る子供の破壊性研究心を良い方に導くにあつて思ひますが、たとへば、組立てゝある玩具を研究的に分解して見て次には之を元の様に組み立てるといふ風に導くのは、即ち破壊性を利用し研究心に満足と與へ進んで構造の方に向けたので、無意味にこわしてこわし放しにしてかくといふ事は大きくなるに従つて、なるべく許さぬがよろしいと考へます。

大人が動産不動産を我所有として、管理し整理して行くが如く、玩具は子供の財産と申してよろしからうと思ひます。それで此玩具に由て、所有の觀念、自他の別、物品の整理、などの事柄なり精神なりを吹き込む事が随分できると考へます。自分で自分を治めて行く素地として、まづ其玩具を

必ず自分で始末する、即ち出したり入れたりを自分でする、しまふ箱も置き場處も一定して置く、自分でちらけた玩具は自分でかたづけける、といふ風にさせたいと思ひます。子供は勝手放題に家中に玩具を出しひろげ置きちらす、捨て置いて庭に駆け出して遊ぶ、又は其儘寝てしまふ、大人は其あとかたづけばかりしてまはるといふやうでは、物事をなげやりにする子供になるかも知れません。又延いて獨立自活の精神に乏しい人間となる恐がございます。導き方注意のしかたに由ては、之等の重大な習慣、精神を小さい時から、左右する事ができませうから、之は十分良い方向に氣を付けてつきたいと思ひます。又大人の方でも氣を付けて折角子供の整理して一定の場處に置いたものを、何時の間にか違つた處に持て行つてしまふ、ひつ

くりかへしてつひ其儘にして置くといふ様な事の決つてない様に、子供の整頓する勞によく同情してやつて、共に或さめを守り、又進んでは大人自身もよく物品を整頓して活きた模範を示すべきであると考えます、即ちじだらくにならぬ様と望むよりも、一歩進んで整頓家になる様と導くべきで、物質的に養はれた良い習慣が、漸次精神的方面に良い影響となつて現はれる事は確かであると信じます。

又あまり無茶に澤山の玩具をつかはせる、何でもかでも言ひなり次第に買ひ與へる、などは何れも不經濟であるのみならず、子供に浪費、我儘などの悪い習慣を與へて害になります。且つあまり數が多いと、どれをも十分につかはす、觀察せず、喜ばずつまり不注意に物を見過すといふ知力上の

害にもなりません。

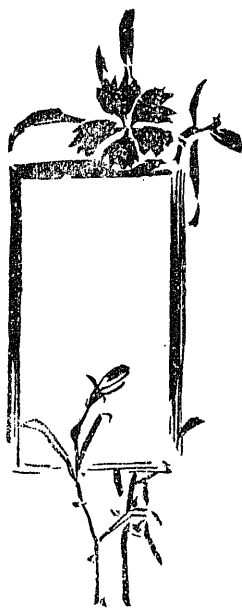
要するに、まつ玩具を興へる前に、之は子供に持たせて良いかどうかを十分考へ、持たせた上は、それをどう使つて居るかといふ事を、教育的に心理的にできるだけ注意觀察して、段々に、子供と玩具、教育上に於ける玩具などいふ問題に付て研究し、考へを進めて行くべきものであると考へます。

それから一寸序に書き添へますが、玩具の種類は誠に種々雑多なのでございますから、大人はよく考へて、あまり偏しない様に子供に與へた方が宜しいと考へます。たとへば何時も目に訴へた物ばかりで遊ばせますと、耳の教育がいくら疎かになるかも知れず、何時も笛とか太鼓とか音の出る物ばかりでございまして、音のせぬ物は面白

くない様に思ひ、目の練習が足らぬかも知れませんが、ん畫ばかり興へて實体を持たせる事が足らぬと、實物に對する知識が足らぬかも知れません。或人の話に、或家で家中武張つた事が好きで、子供にも始終刀とか鐵砲とかの武器類の物ばかり興へて居る。こういう風である處から、子供も誠に氣が荒く、何時も切るとか突くとかいふ事はかり、したり言つたりして居る。處が或夜其子が夢でうなされて「アツ、阿父サンヲ切ツチャイケナイ」と叫んだとやら、此詞で其夢の殺伐さ加減も略想像されますが、小さな胸にこういう種を蒔いたのは父母であると思へば實に恐ろしいではございませぬか。父母は各元より人間であつて、そう知情意が完全とは言はれず多少偏した性質感情を有つて居るのが普通で、其考へで何時も玩具を買ふ、知

らすく玩具の種類がいくらか偏する、それをつかふ子供、元より両親の性を受けて居る子供は又偏する、といふ様では、三方四方相待つて偏する事になりますから、故意に或主義や考へを有て、

當分こゝろいふ種類の多く興へて見ようなどいふので、かたよせるのは特別といたしまして、知らぬ間に偏してしまつて居るといふ事はない様に常に省み考へる必要があると存じます。



一番やり易い。今日は誠に千歳一遇の機會で、苟くも國民たる者は、各々分に應じて奉公の事を計らねばならぬ。夫に付きては、いろくの道も仕方もあらうが、さし當り、各自分に應じて勤儉をして國を富ますといふのが何人に取りても必要な方法だと思ふ。そこで、吾人は、先づ第一に、禁煙の斷行をすゝめる。

今試みに、日本人の数が五千万として、其中で女が二千五百万を引いて、残り二千五百万の中、子供と煙草を飲まない男とを引き去つて、先づ一千万人が煙草を飲むとして、さてこれ等の人が一月禁煙するとしたら如何、一日の煙草代一人に付き平均二錢五厘として、一千万人では二十五万圓である。夫を一ヶ月廢止すると、七百五十万圓である、軍人が戦場での働きを思ふと、一月煙草を止める位は何でもない、さて此金を軍費にでも何にでも利用するとしたら非常なものだと思ふ。

禁煙のすゝめ

東 基 吉

物事を廢したり始めたりする事は、何か機會のある時にするのが

黒澤登幾子傳補遺(ついで)

下村三四吉

牢屋敷役所の第一回の詰問終りて、牢舎にかへり